

柏木ビジョン

2025 .6. 6
新宿区立
柏木小学校
実践通信
第 2 号

日本語を学ぶ授業 日本語担当 DE 教諭

本校では、海外から日本に来たばかりであるとか、家庭内での言語が日本語でないなどの理由により、日本語の習得を個別にめざす子どもたちがいます。年間を通じて、教室内での授業から取り出して、日本語の学習を行っています。



「今日の天気は?」
「雨」
「明日は何曜日?」
「月曜日…、木曜日、うーん」
「明日は学校に来ない日だから」
「土曜日」

日常の天気や曜日のことの確認から、授業は始まります。

今日の授業の気分は?

授業のめあてを確認した後、今日の授業の気分を、シートの顔マークを指さしで確認をしました。彼は迷わず一番上の「うれしい、たのしい、やったあ」の箇所を即座に指しました。DE教諭が「どうして?」と聞くと、

「日本語の授業があるから!」

と答えました。

「1時間目の授業は何でしたか」

「図工」

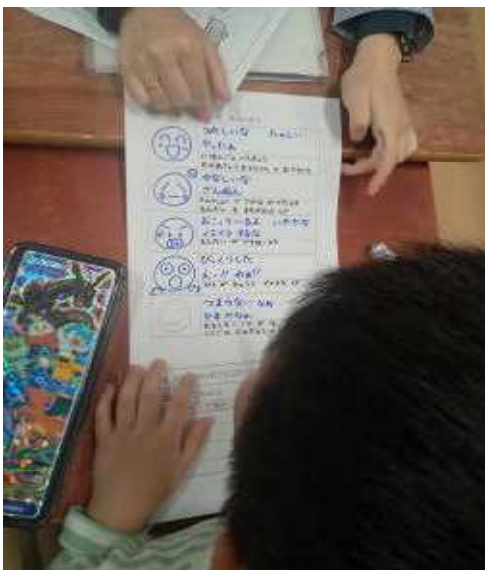
「図工の先生は誰ですか」

何人かの先生をあげていましたが、なかなかたどり着けず、

「竹内先生」

と教わりました。

ワンツーマンで、その子にあったゆっくりしたペースで、学習者が安心して学べるのが、日本語の授業です。終始学習者が笑顔なのが印象的です。



慣れるまでたいへん、拗音の学習

「いつものいきますか」

と、DE教諭。タブレットには、拗音を含む言葉（ひらがな）と絵が出てきます。授業後に聞いたところ、子どもたちが視覚化してわかるように、教材を自作したということでした。子どもたちと出会い、どのような課題があり、どうしたらきちんとした日本語を習得してくれるかということを真剣に考えているということでした。



「会社」「電車」

すいすいと読んでいきます。絵があることで、イメージしやすいのでしょう。参観していても、よく読めているなあという印象でした。

次の「旅行」のところで、「りょうこう」という読み方をしてしまう学習者。DE教諭は、「こう」の部分だけを隠して「りょ」だけを読ませます。それができたところで、次は「りょ」だけを隠して、「こう」のみを読ませます。そして最後に、前後を合わせて「りょうこう」と読むことができました。読む際に、DE教諭は、音の数だけ手拍子で「りょ・こ・う」と刻んで、理解できるようにします。学習者は、机を



同じようにたたきながらリズムをとって読んでいきます。何気ないことですが、拗音を含む言葉は、小さなひらがなが入っていても1音となるということを感じて、それは日本語に不慣れな子には難しいことだなと改めて考えました。

それ以降も、拗音を用いる言葉の読みに取り組み、学習者は机をたたきながらリズムで読んでいきます。動作化を伴って覚えていくこま方式は、効果が高いようです。かんちがいしても、それをなおしてリズムを付けて唱えることで覚えていくこの方式は、真剣でありながらも楽しそうです。

ばらばらになったひらがなを組み合わせる

次の学習は、ばらばらになっているひらがなを、DE教諭が発した言葉通りに組み合わせる学習です。傍目で見ても、高度だなと感じましたが、迷うことなくスムーズに組み合わせさせていました。学習の成果が感じられます。

「次はむずかしいよ。ジャガイモをつくってください」まず、ばらばらに配置してあるひらがなを並べて、「じがいも」というならびにしました。その後すかさず、拗音が抜けているのに気付く、小さい「ゃ」「ゅ」などの文字を入れて口で確認しながら、小さい「ゃ」が抜けていると気付く、「じがいも」と正しいならびで完成をさせていました。

すかさず

「ここまではばっちりだね」というDE教諭の褒め言葉。授業の最中にも、間違っているところについては、すぐに教えるのではなく、読み方や

リズム、戸惑う文字を隠して、少しずつ読ませるなどの工夫を繰り返しながら指導をしています。

「自分でまちがいに気付いて、直せたのがすごいよ」という声かけが印象的でした。

なるほど、学習者が大好きというのには理由があったのです。



学習したことのテスト

次はテストというか、学習したことの復習のプリントに取り組みます。今度は、絵を見て、ひらがなを筆記していく学習です。

すらすら進んでいたところで、電車を「でんちゃ」と書いて、間違いの指摘を受けて、口で「でんしゃ」と何度か唱えながら、「ちゃ」ではなくて「しゃ」と気付き訂正していました。次に「じゃんけん」と書くべきところを、「じゃけん」と書いて、文字が1文字分余白となってしまう、教師といっしょに唱えながら直すことができました。

授業を終えて

「今日の学習を振り返りましょう」とDE教諭。項目ごとに、「よくできました」という言葉がけとともに、◎を付けています。学習者は、「ぜんぶ書けて読めてうれしいな」と感想を書きました。笑顔で学習を終えて、自分の教室に戻っていきました。

自信とは、できることが増えるようになって、喜びを伴ってつくようになるのだなと感じさせてもらう授業でした。

5月30日(金)

	さんの学習内容	ふりかえり
1	きょうの ひづけ てんき きもち	◎
2	おはなしをしよう	◎
3	どう よむ?	◎
4	どれがはいる?どこにいはいる?	◎
5	かいてみよう	◎

かんそう(できたこと、学んだこと)

◎ぜんぶ書けて読めてうれしいな